

『毎日ミニ模試TOEFL®テストITP』 正誤表

(最終更新日 2013年9月30日)

『毎日ミニ模試TOEFL®テストITP』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。第1刷の記述につき以下の誤りがありましたのでお詫びとともに訂正させていただきます。(ティエス企画株式会社出版部)

page	該当箇所	誤	正
118	Written Expression 8番の訳、正解、解説 の差し替え	<p>和訳 世界における資本主義の拡大を助長した世界的な金融システムが壊れつつあった。 (D) were → was</p> <p>正解 解説 主語と動詞の一致の問題。 主部はThe global financial system、述部はwere crumblingだという構文に気づけば、wereではなくwasであることがわかる。be動詞に下線が引かれている場合は、間違いの確率が高いのでしっかりと注意しておこう。</p>	<p>和訳 先進国において確立されている広範な社会的セーフティネットは、多くの人が感じている苦しみを緩和している。 (C) cushions → cushion</p> <p>正解 解説 主語と動詞の一致の問題。 主部はThe extensive social safety nets。述部の動詞がcushionだとわかれれば、主語との関係から三人称単数のsが不要なことがわかる。</p>
138	設問8.の設問文	In line 32, a "Portuguese Man of War"	In line 32, a "Portuguese Man o' War"
163	設問7.の解説2行目	Portuguese Man of War...を参照。	Portuguese Man o' War...を参照。
163	設問8.の解説2行目	Portuguese Man of War...を参照。	Portuguese Man o' War...を参照。
163	設問8.の解説4行目	Portuguese Man of Warの刺し傷を例外として	Portuguese Man o' Warの刺し傷を例外として
164	設問9.の解説1行目	Portuguese Man of War... 「…を除いて効果的」	Portuguese Man o' War... 「…を除いて効果的」
169	設問2.の問題文	Only because Shakespeare's sgeniusissogreatare-----overshadowed.	Only because Shakespeare's genius is so great are-----overshadowed. ※スペースが入る
229	Written Expression 6番の解説の差し替え	解説 to不定詞か動名詞かを問う問題。 determine「決心する」という動詞は、decide「決定する」と同じく、to不定詞を目的語に取るので、to adoptが正解。	解説 並列関係のくずれの問題。 slight (わずかな) と favorable (好都合な) はともに形容詞であるため、間に挟まれたsuccessionも形容詞でなければいけない。よって successive (継続的な) が適切。
巻末	マークシートの問題番号	Written Expression の解答番号 1 から 8 は 6 から 13 が正しい表記となります。	